

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成27年11月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成27年11月は12件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：コベルコクレーン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月4日	3668	車名：コベルコ 型式：UDS-EE04 通称名：RK250-8	70	平成25年6月5日～ 平成27年4月29日
不具合の部位等	ホイール・クレーンのエアコンディショナにおいて、コンプレッサ取付ブラケットの形状が不適切なため、コンプレッサの振動によりブラケットの一部に応力が集中し、亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態を使用続けると、亀裂が進行して取付ブラケットが破断し、コンプレッサが脱落するおそれがある。			

## 2. 届出者：日本フルーフ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月11日	3675	車名：フルーフ 型式：DFPFH341A 他 通称名：-	5	平成27年8月19日～ 平成27年9月30日
不具合の部位等	セミトレーラの固縛装置において、床引き出し式フックの製造管理が不適切なため、フックとストッパの溶接部が仮溶接のままのものがある。そのため、そのままの状態を使用続けると、走行時の振動等により、フックとストッパの結合が外れてフックが抜け、走行中、積載物品が落下するおそれがある。			

## 3. 届出者：井関農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月12日	3692	車名：キセキ 型式：YDN-T227F 他 通称名：NTA603 他	21	平成27年4月13日～ 平成27年7月22日
不具合の部位等	農耕トラクタの原動機において、排気圧力が一酸化炭素等発散防止装置の装置型式指定を受けた際に認められた排気圧力の範囲を超えているものがある。そのため、排出ガスの排出量が保安基準に適合しない。			

## 4. 届出者：井関農機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月12日	3693	車名：キセキ 型式：YDN-H164 他 通称名：HFR463G 他	57	平成27年2月2日～ 平成27年9月19日
不具合の部位等	刈取脱穀作業車の原動機において、エンジン制御ユニットのプログラムが不適切なため、エンジンの出力回転数が高い状態で出力トルクが低い場合、排気ガス中に含まれる未燃燃料の濃度が高くなり、当該燃料がEGRクーラに廻り込み、カーボンデポジットが生成されて吸気バルブおよびEGRバルブに付着することがある。そのため、そのままの状態では長時間駐車されるとカーボンデポジットの粘度が増加し、エンジン始動した際などに、吸気バルブが摺動不良となり、プッシュロッドがロッカアームから外れ、シリンダ内の燃焼が不良となり未燃燃料がDOCへ流れ込み異常燃焼するとともに、EGRバルブの摺動も不良となり、エンジンの出力が制限されるおそれがある。			

## 5. 届出者：株式会社アイチコーポレーション

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月18日	3670	車名：いすゞ 他 型式：SKG-NKR85YN 他 通称名：エルフ 他	27	平成26年6月16日～ 平成26年11月21日
不具合の部位等	高所作業車の作業装置用バッテリーユニットにおいて、車両用バッテリー充電制御回路の設計が不適切なため、車両用バッテリーへ充電を止めた直後に電気ノイズが生じることがある。そのため、当該回路内のIC（集積回路）が破損し、車両用バッテリーへ充電することが出来なくなり、そのままの状態で使用を続けると、作業後にエンジンを始動することが出来ないおそれがある。			

## 6. 届出者：ユニキャリア株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月24日	3673	車名：TCM 型式：99H 他 通称名：MR420 他	10	平成17年3月12日～ 平成25年6月20日
不具合の部位等	フォーク・ローダのかじ取り装置において、キングピンの設計が不適切なため、キングピンの切り欠き部に応力が集中し亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態では使用を続けると、亀裂が進行してキングピンが破断し、最悪の場合、走行中、破断したキングピンが外に抜け出し、走行不能となるおそれがある。			

## 7. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月25日	3698	車名：三菱 型式：QKG-MP35FM 他 通称名：ふそうエアロスター	4	平成26年11月22日～ 平成27年3月2日
不具合の部位等	音声合成式扉開閉予告装置を装着した大型路線バスにおいて、運転席右横サイドスイッチボックス内の電気配線に不適切なものがある。そのため、中扉開閉時の予告がされない場合がある。			

## 8. 届出者：本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月26日	3700	車名：ホンダ 型式：DAA-CR6 通称名：アコードハイブリッド	15	平成25年7月2日～ 平成26年7月10日
不具合の部位等	前方障害物衝突軽減装置（衝突軽減ブレーキシステム）において、車間機能付クルーズコントロールユニット補修用部品の管理が不適切なため、旧部品が組付けられたものがある。そのため、路肩や中央分離帯等に防護柵があり、先行車との車間距離が離れた際に、受信したミリ波情報を稀に前方障害物と誤認識し、衝突の可能性がないのに、マルチインフォメーションディスプレイに警告表示がされるとともに警告音を発し、予期せぬ急制動がかかるおそれがある。			

※公表済み

## 9. 届出者：本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月26日	3701	車名：ホンダ 型式：DBA-JH1 他 通称名：N-WGN 他	30	平成26年8月4日～ 平成26年9月2日
不具合の部位等	点火コイル内部の電気ノイズを除去する雑防抵抗の構造が不適切なため、点火時の通電によるアーク放電により、当該抵抗端末部が断線するものがある。そのため、点火コイルの出力が不足してエンジン不調となり、エンジン警告灯が点灯するおそれがある。また、点火時に発生するノイズにより燃料噴射装置が正しく制御できず、エンジンが停止するおそれがある。			

※公表済み

## 10. 届出者：本田技研工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月26日	3702	車名：ホンダ 型式：DBA-JH1 他 通称名：N-WGN CUSTOM 他	3	平成26年8月4日～ 平成26年9月1日
不具合の部位等	<p>① 点火コイル内部の電気ノイズを除去する雑防抵抗の構造が不適切なため、点火時の通電によるアーク放電により、当該抵抗端末部が断線するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、プラグシールが劣化して放電し、点火コイルの出力が不足してエンジン不調となり、エンジン警告灯が点灯し、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。</p> <p>② 点火コイル内部の電気ノイズを除去する雑防抵抗の構造が不適切なため、一定車速での走行時に大きなアクセルペダル操作を繰り返すと、点火時の通電によるアーク放電により、当該抵抗端末部が断線するものがある。そのため、点火コイルの出力が不足してエンジン不調となり、エンジン警告灯が点灯するおそれがある。また、点火時に発生するノイズによりエンジン制御コンピュータが正しく制御できず、エンジンが停止するおそれがある。</p>			

※公表済み

## 11. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
11月26日	外2272	車名：メルセデス・ベンツ 型式：LDA-218901 他 通称名：CLS220 BlueTEC SB 他	77	平成27年3月22日～ 平成27年7月10日
不具合の部位等	エンジンコントロールユニットにおいて、EU排出ガス規制（EU6）用のソフトウェアが誤って書き込まれたため、排出ガスのNOx規制値を満足していない。			

12. 届出者：HONDA OF THE UK MFG., LTD.

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月26日	外2274	車名：ホンダオブザユーケー 型式：ABA-FN2 通称名：シビック	1	平成21年2月6日
不具合の部位等		エンジンサイドマウント取付け作業時に、締め付けボルトで電気配線（エンジンルームワイヤーハーネス）の被覆を損傷させたものがある。そのため、走行中の振動で配線の被覆が破れて短絡すると、右側前照灯、前部霧灯、車幅灯、制動灯の不灯及び警音器が不鳴となるおそれがある。		

※公表済み

【参考】

●平成27年11月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	24件 (+5)	14件 (-4)	10件 (+9)
輸入車	11件 (+1)	9件 (+4)	2件 (-3)
計	35件 (+6)	23件 (±0)	12件 (+6)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数（平成27年度）

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	22(+2)	1(-10)	23(-8)	2,013,552(+865,710)	98(-39,102)	2,013,650(+826,608)
5	19(+9)	15(+4)	34(+13)	4,364,127(+4,305,411)	67,193(+61,819)	4,431,320(+4,367,230)
6	18(+4)	14(-3)	32(+1)	661,018(-1,457,264)	21,092(-26,867)	682,110(-1,484,131)
7	20(-9)	12(-1)	32(-10)	2,440,366(+2,078,452)	11,265(-22,210)	2,451,631(+2,056,242)
8	2(-14)	5(-7)	7(-21)	661(-41,143)	2,574(-17,439)	3,235(-58,582)
9	24(+11)	17(+5)	41(+16)	991,621(+63,599)	51,431(-61,759)	1,043,052(+1,840)
10	18(-4)	17(+2)	35(-2)	1,860,184(-75,831)	14,679(-43,323)	1,874,863(-119,154)
11	24(+5)	11(+1)	35(+6)	2,615,693(+1,487,780)	6,269(-33,225)	2,621,962(+1,454,555)
小計	147(+4)	92(-9)	239(-5)	14,947,222(+7,226,714)	174,601(-182,106)	15,121,823(+7,044,608)

※ ( ) 内は、対前年比